

製品名: ABCB5(11A2)マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM06404**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、pH 7.4、0.5% 保護タンパク質、防腐剤として 0.02% 新型防腐剤 N、50% グリセロールを含有。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:50-1:300,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	90kDa

抗原情報

遺伝子名	ABCB5
別名	ABCB5; ATP-binding cassette sub-family B member 5; ABCB5 P-gp; P-glycoprotein ABCB5
遺伝子 ID	340273.0
SwissProt ID	Q2M3G0
免疫原	ABCB5 の合成ペプチド

背景

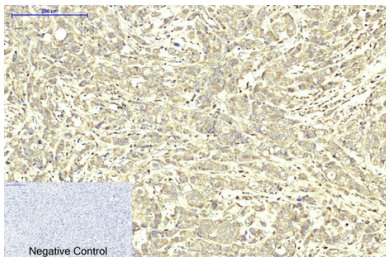
ABCB5 は、膜貫通タンパク質の ATP 結合カセット (ABC) トランスポータースーパーファミリーに属します。これらのタンパク質

は、小さなイオン、糖、ペプチドからより複雑な有機分子に至るまで、構造的に多様な分子の ATP 依存性膜輸送に関与しています (Chen et al., 2005 [PubMed 15760339])。[OMIM 提供、2008 年 3 月]、注意: ここに示す配列は Ensembl 自動解析パイプラインから得られたものであり、予備的なデータとして考慮してください。、注意: 一部の著者は ABCB1 と命名しました。、機能: 細胞からのローダミン色素および治療薬ドキソルビシンの排出を媒介する膜輸送体。一部の悪性黒色腫のドキソルビシン耐性の原因です。、その他: RNAi による ABCB5 の枯渇は、一部の黒色腫細胞のいくつかの薬剤に対する感受性を高めます。、類似性: ABC トランスポーターファミリーに属します。、類似性: ABC トランスポーターファミリーに属します。多剤耐性エクスポーター (TC 3.A.1.201) サブファミリーです。、類似性: 1 つの ABC 膜貫通型 1 ドメインを含みます。、類似性: 1 つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含みます。、類似性: 2 つの ABC トランスポータードメインを含みます。、サブユニット: U12 型スプライソソームの一部である U11/U12 snRNPs の構成要素です。、組織特異性: 表皮メラノサイトのうち、CD133 を発現する前駆細胞によって発現されます (タンパク質レベル)。広く発現しており、色素細胞に特異的に発現する。また、いくつかの悪性組織にも発現する。、組織特異性: 心臓、肝臓、骨格筋、膵臓に発現する。、

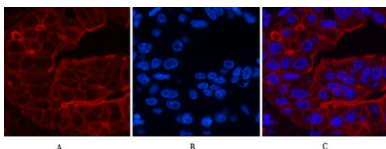
研究分野

ABC トランスポーター;

画像データ



パラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。1. ABCB5 モノクローナル抗体 (11A2) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2. クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を用いて抗体賦活化 (>98°C、20 分) を行った。3. 二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。ネガティブコントロールとして二次抗体のみを用いた。



ヒト肝癌組織の免疫蛍光染色。1. ABCB5 モノクローナル抗体 (11A2) (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2. Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3. 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。

1) HeLa、2) 293T (1:2000 に希釈) のウエスタンブロット分析。

